

平成 2 2 年度 原子力・放射線安全管理功労表彰

顕彰要綱

主催 (財)原子力安全技術センター  
(財)日本分析センター  
(社)日本アイソトープ協会  
(財)核物質管理センター

- . 目的 放射性同位元素等及び核原料・核燃料物質等の取扱い、試験研究炉等の運転等における安全確保、環境放射能・原子力防災対策の向上又は核物質管理のために尽力して優れた成果を上げた個人又は事業所等を表彰することにより、関係者の更なる意欲の向上と原子力の安全確保及び核物質管理に対する国民の理解の増進に資することを目的とする。
- . 行事 原子力・放射線安全管理功労者の選定と表彰
- . 主催 (財)原子力安全技術センター、(財)日本分析センター、(社)日本アイソトープ協会、(財)核物質管理センター
- . 後援 文部科学省
- . 協賛 放射線障害防止中央協議会
- . 運営 (1) この表彰を実施するために原子力・放射線安全管理功労表彰委員会(以下「表彰委員会」という。)を置く。  
(2) 表彰委員会は委員6名をもって構成する。  
(3) 表彰委員会は本行事に関するすべてのことを決定する。  
(4) 運営に必要な経費は、拠出金により行うものとする。  
(5) 功労者の選定については、審査委員会を設けて行うものとする。

## . 功労者の選定

### 1. 審査委員会

表彰委員会から委嘱された審査委員15名以内をもって審査委員会を構成する。また、必要により表彰区分ごとにワーキンググループを設けることができるものとする。審査委員会は別添「原子力・放射線安全管理功労表彰審査要領」に基づき、表彰区分ごとに推薦のあった個人又は事業所等から原子力・放射線安全管理功労者(以下「功労者」という。)を選定し、表彰委員会に報告する。

### 2. 推薦要領

- (1) 候補者の推薦は表彰区分ごとに下記の資料を所要部数提出することによる。

- |  |     |
|--|-----|
| 推薦状：放射線安全管理功労者（別記様式 1 又は 2）                      | 1 部 |
| 核燃料物質・試験研究炉等安全管理功労者<br>（別記様式 3 又は 4）             | 1 部 |
| 環境放射能対策功労者（別記様式 5 又は 6）                          | 1 部 |
| 原子力防災対策功労者（別記様式 7 又は 8）                          | 1 部 |
| 核物質管理功労者（別記様式 9 又は 10）                           | 1 部 |
| 補足資料：（候補者の功績を示す詳細な関係資料、新聞記事等）                    | 1 部 |
| 勤務者にあつては勤務先の長、若しくは所属部署の長の推薦書<br>又は学会等その他機関からの推薦書 | 1 部 |
| 事業所等にあつては登記簿抄本又は定款等の組織に関する規程                     | 1 部 |
- (2) 勤務者にあつては現在勤務している者、過去に勤務していた者を問わず推薦することができる。
- (3) 提出先は、原子力・放射線安全管理功労表彰委員会事務局（（財）原子力安全技術センター 運営企画室）とする。

### 3. 功労者の決定

審査委員会から表彰区分ごとに選定された功労者については、その報告を受けて表彰委員会が決定する。

#### . 功労者の表彰

- (1) 平成 22 年度は以下のとおり東京において行う。（注 1）

表彰式日時： 平成 22 年 11 月 8 日（月）（予定）

表彰式会場： 東海大学校友会館

（注 1）表彰式出席に要する旅費は支給致しません。

- (2) 功労者には、表彰式において文部科学大臣賞（表彰状及び楯）を授与する。

#### . 功労者の発表

平成 22 年 10 月下旬（予定）

(別記様式1)

放射線安全管理功労者推薦状(個人)

1. 氏名 ふりがな			
2. 生年月日		(才)(男・女)	
3. 現住所 ふりがな		〒	Tel ( )
4. 勤務先	(1) 名称 ふりがな		
	(2) 所在地 ふりがな	〒	Tel ( )
	(3) 業務内容		
5. 職務上の地位			
6. 最終学歴			
7. 放射線取扱主任者免状		有・無	第1種・第2種免状番号 第 号
8. 候補者の履歴 (注1)			
9. 功績 (注2)			
10. 過去における受賞の有無(注3)		有・無	
11. 本件に関する連絡先と担当者名 (注4)	ふりがな連絡先		
	ふりがな担当者名	Tel ( )	

注1. 放射線取扱主任者業務履歴又は安全管理業務履歴を含む。

放射線取扱主任者業務履歴			
選任年月日	～	解任年月日	左記の年数
年 月 日	～	年 月 日	年 ヶ月
年 月 日	～	年 月 日	年 ヶ月

安全管理業務履歴			
安全管理業務に就任した日	～	業務を離れた日	左記の年数
年 月 日	～	年 月 日	年 ヶ月
年 月 日	～	年 月 日	年 ヶ月

注2. 原子力・放射線安全管理功労審査要領の2.(1)イ、八のいずれに該当するかを明らかにし、その内容を簡単かつ明瞭に記載すること。なお、功績の詳細は具体的に別紙へ記載すること。

注3. 候補者が過去において表彰を受けたことがある場合には、受賞名称、受賞年月日及びいかなる業績により表彰されたかを記載すること。

注4. 候補者の業績についての問い合わせに対して確実に受継及び応答のできる者及びその連絡先を記載すること。

注5. 本推薦状にご記入頂いた個人情報につきましては、審査委員会での功労者の選定等、本表彰の実施に関する目的に限り使用致します。

備考. この用紙は日本工業規格A4を用い、1枚におさめること。

(この用紙は、主要な功績につき簡潔に記載することとし、功績の詳細は別紙に記載すること)

(別記様式2)

### 放射線安全管理功労者推薦状(事業所等)

1. 名 称 ふりがな	許可/届出番号 ( )	
2. 代表者の氏名 ふりがな		
3. 所在地 ふりがな	〒	Tel ( )
4. 設立年月日		
5. 業務内容		
6. 功 績 (注1)		
7. 過去における受賞の有無 (注2)	有・無	
8. 本件に関する連絡先担当者名 (注3)	ふりがな連絡先	
	ふりがな担当者名	Tel ( )

注1. 原子力・放射線安全管理功労審査要領の2.(1)ロ、ハのいずれに該当するかを明らかにし、その内容を簡単かつ明瞭に記載すること。なお、功績の詳細は具体的に別紙へ記載すること。

注2. 候補者が過去において表彰を受けたことがある場合には、受賞名称、受賞年月日及びいかなる業績により表彰されたかを記載すること。

注3. 候補者の業績についての問い合わせに対して確実に受継及び応答のできる者及びその連絡先を記載すること。

注4. 本推薦状にご記入頂いた個人情報につきましては、審査委員会での功労者の選定等、本表彰の実施に関する目的に限り使用致します。

備考. この用紙は日本工業規格A4を用い、一枚におさめること。

(この用紙は、主要な功績につき簡潔に記載することとし、功績の詳細は別紙に記載すること)

(別記様式3)

核燃料物質・試験研究炉等安全管理功労者推薦状(個人)

1. 氏名 ふりがな			
2. 生年月日		(才)(男・女)	
3. 現住所 ふりがな		〒	Tel ( )
4. 勤務先	(1) 名称 ふりがな		
	(2) 所在地 ふりがな	〒	Tel ( )
	(3) 業務内容		
5. 職務上の地位			
6. 最終学歴			
7. 核燃料取扱主任者免状又は原子炉主任技術者免状		有・無	免状番号 第 号
8. 候補者の履歴 (注1)			
9. 功績 (注2)			
10. 過去における受賞の有無(注3)		有・無	
11. 本件に関する連絡先と担当者名 (注4)	ふりがな 連絡先		
	ふりがな 担当者名	Tel ( )	

注1. 核燃料取扱主任者、原子炉主任技術者業務履歴又は安全管理業務履歴を含む。

核燃料取扱主任者又は原子炉主任技術者業務履歴			
選任年月日	～ 解任年月日	左記の年数	事業所名(許可・届出番号)
年 月 日	～ 年 月 日	年 ヶ月	
年 月 日	～ 年 月 日	年 ヶ月	

安全管理業務履歴				
安全管理業務に就任した日	～ 業務を離れた日	左記の年数	事業所名(許可・届出番号)	業務の内容(具体的に)
年 月 日	～ 年 月 日	年 ヶ月		
年 月 日	～ 年 月 日	年 ヶ月		

注2. 原子力・放射線安全管理功労審査要領2.(2)イ、ロ、ハのいずれに該当するかを明らかにし、その内容を簡単かつ明瞭に記載すること。なお、功績の詳細は具体的に別紙へ記載すること。

注3. 候補者が過去において表彰を受けたことがある場合には、受賞名称、受賞年月日及びいかなる業績により表彰されたかを記載すること。

注4. 候補者の業績についての問い合わせに対して確実に受継及び応答のできる者及びその連絡先を記載すること。

注5. 本推薦状にご記入頂いた個人情報につきましては、審査委員会での功労者の選定等、本表彰の実施に関する目的に限り使用致します。

備考. この用紙は日本工業規格A4を用い、1枚におさめること。

(この用紙は、主要な功績につき簡潔に記載することとし、功績の詳細は別紙に記載すること)

(別記様式4)

核燃料物質・試験研究炉等安全管理功労者推薦状(事業所等)

1. 名 称 ふりがな	許可/届出番号 ( )	
2. 代表者の氏名 ふりがな		
3. 所在地 ふりがな	〒	Tel ( )
4. 設立年月日		
5. 業務内容		
6. 功 績 (注1)		
7. 過去における受賞の有無 (注2)	有・無	
8. 本件に関する連絡先担当者名 (注3)	ふりがな 連絡先	
	ふりがな 担当者名	Tel ( )

注1. 原子力・放射線安全管理功労審査要領の2.(2)ロ、ハのいずれに該当するかを明らかにし、その内容を簡単かつ明瞭に記載すること。なお、功績の詳細は具体的に別紙へ記載すること。

注2. 候補者が過去において表彰を受けたことがある場合には、受賞名称、受賞年月日及びいかなる業績により表されたかを記載すること。

注3. 候補者の業績についての問い合わせに対して確実に受継及び応答のできる者及びその連絡先を記載すること。

注4. 本推薦状にご記入頂いた個人情報につきましては、審査委員会での功労者の選定等、本表彰の実施に関する目的に限り使用致します。

備考. この用紙は日本工業規格A4を用い、1枚におさめること。

(この用紙は、主要な功績につき簡潔に記載することとし、功績の詳細は別紙に記載すること)

(別記様式5)

### 環境放射能対策功労者推薦状(個人)

1. 氏 <small>ふりがな</small> 名		
2. 生年月日		( 才 )( 男・女 )
3. 現 <small>ふりがな</small> 住所		〒 Tel ( )
4. 勤務先	(1) <small>ふりがな</small> 名称	
	(2) <small>ふりがな</small> 所在地	〒 Tel ( )
	(3) 業務内容	
5. 職務上の地位		
6. 最終学歴		
7. 候補者の履歴 (注1)		
8. 功績 (注2)		
9. 過去における受賞の有無 (注3)		有・無
10. 本件に関する連絡先担当者名 (注4)	<small>ふりがな</small> 連絡先	
	<small>ふりがな</small> 担当者名	Tel ( )

注1. 管理業務履歴を含む。

管理業務履歴			
管理業務に就任した日 ～業務を離れた日	左記の年数	事業所名(許可・届出番号)	業務の内容(具体的に)
年 月 日～ 年 月 日	年 ヶ月		
年 月 日～ 年 月 日	年 ヶ月		

注2. 原子力・放射線安全管理功労審査要領の2.(3)イに該当することを明らかにし、その内容を簡単かつ明瞭に記載すること。なお、功績の詳細は具体的に別紙へ記載すること。

注3. 候補者が過去において表彰を受けたことがある場合には、受賞名称、受賞年月日及びいかなる業績により表彰されたかを記載すること。

注4. 候補者の業績についての問い合わせに対して確実に受継及び応答のできる者及びその連絡先を記載すること。

注5. 本推薦状にご記入頂いた個人情報につきましては、審査委員会での功労者の選定等、本表彰の実施に関する目的に限り使用致します。

備考. この用紙は日本工業規格A4を用い、1枚におさめること。

(この用紙は、主要な功績につき簡潔に記載することとし、功績の詳細は別紙に記載すること)



(別記様式6)

環境放射能対策功労者推薦状(事業所等)

1. 名 称 ふりがな	許可/届出番号 ( )	
2. 代表者の氏名 ふりがな		
3. 所在地 ふりがな	〒	Tel ( )
4. 設立年月日		
5. 業務内容		
6. 功 績 (注1)		
7. 過去における受賞の有無 (注2)	有・無	
8. 本件に関する連絡先と担当者名 (注3)	ふりがな連絡先	
	ふりがな担当者名	Tel ( )

注1. 原子力・放射線安全管理功労審査要領の2.(3)口に該当することを明らかにし、その内容を簡単かつ明瞭に記載すること。なお、功績の詳細は具体的に別紙へ記載すること。

注2. 候補者が過去において表彰を受けたことがある場合には、受賞名称、受賞年月日及びいかなる業績により表彰されたかを記載すること。

注3. 候補者の業績についての問い合わせに対して確実に受継及び応答のできる者及びその連絡先を記載すること。

注4. 本推薦状にご記入頂いた個人情報につきましては、審査委員会での功労者の選定等、本表彰の実施に関する目的に限り使用致します。

備考. この用紙は日本工業規格A4を用い、1枚におさめること。

(この用紙は、主要な功績につき簡潔に記載することとし、功績の詳細は別紙に記載すること)

(別記様式 7)

原子力防災対策功労者推薦状 (個人)

1. 氏 <small>ふりがな</small> 名		
2. 生年月日		( 才 )( 男・女 )
3. 現 <small>ふりがな</small> 住所		〒 Tel ( )
4. 勤務先	(1) <small>ふりがな</small> 名称	
	(2) <small>ふりがな</small> 所在地	〒 Tel ( )
	(3) 業務内容	
5. 職務上の地位		
6. 最終学歴		
7. 候補者の履歴 (注1)		
8. 功績 (注2)		
9. 過去における受賞の有無 (注3)		有・無
10. 本件に関する連絡先と担当者名 (注4)	<small>ふりがな</small> 連絡先	
	<small>ふりがな</small> 担当者名	Tel ( )

注1. 管理業務履歴を含む。

管理業務履歴			
管理業務に就任した日 ~業務を離れた日	左記の年数	事業所名 (許可・届出番号)	業務の内容 (具体的に)
年 月 日 ~ 年 月 日	年 ヶ月		
年 月 日 ~ 年 月 日	年 ヶ月		

注2. 原子力・放射線安全管理功労審査要領の2.(4)イ、ロ、ハのいずれに該当するかを明らかにし、その内容を簡単かつ明瞭に記載すること。なお、功績の詳細は具体的に別紙へ記載すること。

注3. 候補者が過去において表彰を受けたことがある場合には、受賞名称、受賞年月日及びいかなる業績により表彰されたかを記載すること。

注4. 候補者の業績についての問い合わせに対して確実に受継及び応答のできる者及びその連絡先を記載すること。

注5. 本推薦状にご記入頂いた個人情報につきましては、審査委員会での功労者の選定等、本表彰の実施に関する目的に限り使用致します。

備考. この用紙は日本工業規格A4を用い、1枚におさめること。

(この用紙は、主要な功績につき簡潔に記載することとし、功績の詳細は別紙に記載すること)

(別記様式 8)

### 原子力防災対策功労者推薦状(事業所等)

1. 名 称 ふりがな	許可/届出番号 ( )	
2. 代表者の氏名 ふりがな		
3. 所 在 地 ふりがな	〒	Tel ( )
4. 設立年月日		
5. 業務内容		
6. 功 績 (注1)		
7. 過去における受賞の有無 (注2)	有・無	
8. 本件に関する連絡先と担当者名 (注3)	ふりがな 連絡先	
	ふりがな 担当者名	Tel ( )

注1. 原子力・放射線安全管理功労審査要領の2.(4)イ、ロ、ハのいずれに該当するかを明らかにし、その内容を簡単かつ明瞭に記載すること。なお、功績の詳細は具体的に別紙へ記載すること。

注2. 候補者が過去において表彰を受けたことがある場合には、受賞名称、受賞年月日及びいかなる業績により表彰されたかを記載すること。

注3. 候補者の業績についての問い合わせに対して確実に受継及び応答のできる者及びその連絡先を記載すること。

注4. 本推薦状にご記入頂いた個人情報につきましては、審査委員会での功労者の選定等、本表彰の実施に関する目的に限り使用致します。

備考. この用紙は日本工業規格A4を用い、1枚におさめること。

(この用紙は、主要な功績につき簡潔に記載することとし、功績の詳細は別紙に記載すること)

(別記様式 9)

核物質管理功労者推薦状(個人)

1. 氏 <small>ふりがな</small> 名		
2. 生年月日		( 才 )( 男・女 )
3. 現 <small>ふりがな</small> 住所		〒 Tel ( )
4. 勤務先	(1) <small>ふりがな</small> 名称	
	(2) <small>ふりがな</small> 所在地	〒 Tel ( )
	(3) 業務内容	
5. 職務上の地位		
6. 最終学歴		
7. 候補者の履歴 (注1)		
8. 功 績 (注2)		
9. 過去における受賞の有無 (注3)		有・無
10. 本件に関する連絡先と担当者名 (注4)	<small>ふりがな</small> 連絡先	
	<small>ふりがな</small> 担当者名	Tel ( )

注1. 管理業務履歴を含む。

管理業務履歴			
管理業務に就任した日 ～業務を離れた日	左記の年数	事業所名(許可・届出番号)	業務の内容(具体的に)
年 月 日～ 年 月 日	年 ヶ月		
年 月 日～ 年 月 日	年 ヶ月		

注2. 原子力・放射線安全管理功労審査要領の2.(5)イ、ロ、ハのいずれに該当するかを明らかにし、その内容を簡明かつ明瞭に記載すること。なお、功績の詳細は具体的に別紙へ記載すること。

注3. 候補者が過去において表彰を受けたことがある場合には、受賞名称、受賞年月日及びいかなる業績により表彰されたかを記載すること。

注4. 候補者の業績についての問い合わせに対して確実に受継及び応答のできる者及びその連絡先を記載すること。

注5. 本推薦状にご記入頂いた個人情報につきましては、審査委員会での功労者の選定等、本表彰の実施に関する目的に限り使用致します。

備考. この用紙は日本工業規格A4を用い、1枚におさめること。

(この用紙は、主要な功績につき簡潔に記載することとし、功績の詳細は別紙に記載すること)

(別記様式 10)

### 核物質管理功労者推薦状(事業所等)

1. 名 称 ふりがな	許可/届出番号 ( )	
2. 代表者の氏名 ふりがな		
3. 所在地 ふりがな	〒	Tel ( )
4. 設立年月日		
5. 業務内容		
6. 功 績 (注1)		
7. 過去における受賞の有無 (注2)	有・無	
8. 本件に関する連絡先と担当者名 (注3)	ふりがな 連絡先	
	ふりがな 担当者名	Tel ( )

注1. 原子力・放射線安全管理功労審査要領の2.(5)ロ、ハのいずれに該当するかを明らかにし、その内容を簡単かつ明瞭に記載すること。なお、功績の詳細は具体的に別紙へ記載すること。

注2. 候補者が過去において表彰を受けたことがある場合には、受賞名称、受賞年月日及びいかなる業績により表彰されたかを記載すること。

注3. 候補者の業績についての問い合わせに対して確実に受継及び応答のできる者及びその連絡先を記載すること。

注4. 本推薦状にご記入頂いた個人情報につきましては、審査委員会での功労者の選定等、本表彰の実施に関する目的に限り使用致します。

備考. この用紙は日本工業規格A4を用い、一枚におさめること。

(この用紙は、主要な功績につき簡潔に記載することとし、功績の詳細は別紙に記載すること)

## 原子力・放射線安全管理功労審査要領

原子力・放射線安全管理功労表彰委員会

### 1. 目的

放射性同位元素等及び核原料・核燃料物質等の取扱い、試験研究炉等の運転等における安全確保、環境放射能・原子力防災対策の向上又は核物質管理のために尽力して優れた成果を上げた個人又は事業所等を表彰することにより、関係者の更なる意欲の向上と原子力の安全確保及び核物質管理に対する国民の理解の増進に資することを目的とする。

### 2. 表彰対象者

放射性同位元素等及び核原料・核燃料物質等の取扱い、試験研究炉等の運転等における安全確保、環境放射能・原子力防災対策の向上又は核物質管理のために尽力して優れた成果を上げ、次に掲げる表彰区分のいずれかの項目の一つに該当する者。ただし、同一の業績によりすでに黄、紫、藍綬褒章おうしらんじゆほうしょうを受けた者を除く。なお、審査基準の細目については、別に定める。

#### (1) 放射線安全管理功労者

- イ．放射性同位元素等の取扱事業所等において、多年に亘り安全管理業務に従事し、安全確保に尽力した個人
- ロ．放射性同位元素等の取扱事業所等であって、安全管理に優れた業績を有する事業所等
- ハ．放射性同位元素等に関する安全管理に係る調査・研究等において、優れた業績のあった個人又は事業所等

#### (2) 核燃料物質・試験研究炉等安全管理功労者

- イ．核燃料物質の取扱い及び試験研究炉の運転等に係る安全基準の策定、安全審査等の業務に多年に亘り尽力した個人
- ロ．核燃料物質の取扱い及び試験研究炉の運転等の安全管理の業務に多年に亘り尽力した個人又は事業所等
- ハ．その他核燃料物質の取扱い及び試験研究炉の運転等の安全確保に優れた業績のあった個人又は事業所等

#### (3) 環境放射能対策功労者

- イ．環境放射能対策を実施している事業所等において、多年に亘り当該事業に従事し、環境放射能対策に尽力した個人
- ロ．環境放射能対策を実施している事業所等であって、環境放射能対策に優れた業績を有する事業所等

( 4 ) 原子力防災対策功労者

- イ . 試験研究炉、研究開発段階にある原子炉並びに核原料物質・核燃料物質の使用施設の原子力防災対策に関することについて、優れた業績を有する個人又は事業所等
- ロ . 原子力施設の周辺その他の場所における放射能調査に関することについて、原子力防災対策の観点より優れた業績を有する個人又は事業所等
- ハ . 放射性物質及び放射線の大量の放出による障害の防止に関することについて、原子力防災対策の観点より優れた業績を有する個人又は事業所等

( 5 ) 核物質管理功労者

- イ . 核物質管理 ( 「計量管理、保障措置及び核物質防護」をいう。以下同じ ) に関連した基準の策定、検査等の業務に多年に亘り尽力した個人
- ロ . 核物質管理の業務に多年に亘り尽力した個人又は事業所等
- ハ . その他核物質管理に関連して優れた業績のあった個人又は事業所等

3 . 功労者の選定

国、地方公共団体及び関係団体等から推薦のあった候補者のうちから、次に設ける表彰区分ごとの人数を選考し、審査委員会にて選定する。

- |                           |         |
|---------------------------|---------|
| ( 1 ) 放射線安全管理功労者          | 1 2 名以内 |
| ( 2 ) 核燃料物質・試験研究炉等安全管理功労者 | 2 名以内   |
| ( 3 ) 環境放射能対策功労者          | 2 名以内   |
| ( 4 ) 原子力防災対策功労者          | 2 名以内   |
| ( 5 ) 核物質管理功労者            | 2 名以内   |

注 ) 各区分には個人、事業所等を含む。

## 原子力・放射線安全管理功労審査要領細目

### 原子力・放射線安全管理功労表彰委員会

#### 1. 表彰対象者

表彰対象者は原子力・放射線安全管理功労審査要領2.(1)イ、ロ、ハのいずれか、(2)イ、ロ、ハのいずれか、(3)イ、ロのいずれか、(4)イ、ロ、ハのいずれか、(5)イ、ロ、ハのいずれかに該当する者(事業所等を含む。この細目において以下同じ。)とするが、具体的には以下に掲げる者を原則とする。

##### (1) 放射線安全管理功労者

###### 1) 表彰対象中イ. に該当する者

放射性同位元素等の取扱いに係る安全管理業務に10年以上従事し、その間、安全意識のもとに当該安全業務を確実に遂行することにより安全確保を実現した者

###### 2) 表彰対象中ロ. に該当する者

放射性同位元素等の取扱事業所等であって、10年以上に亘り施設の安全管理について不断の努力を重ねるとともに、その間業務の増進、業務の合理化を行い優れた成果を上げた者

###### 3) 表彰対象中ハ. に該当する者

放射性同位元素等の取扱いに関する業務を行い、安全管理に係る調査・研究等について優れた成果を上げた者

##### (2) 核燃料物質・試験研究炉等安全管理功労者

###### 1) 表彰対象中イ. に該当する者

核燃料物質の取扱い及び試験研究炉の運転等に係る安全基準、安全審査等に関する委員会等の会長、部会長を勤めた者で、かつ、これらの委員会等における活動実績が顕著である者

###### 2) 表彰対象中ロ. に該当する者

核燃料物質の取扱い及び試験研究炉の運転等に係る安全管理、運転業務等を10年以上行い、その間、当該業務を確実に遂行することにより安全確保に貢献した者

###### 3) 表彰対象中ハ. に該当する者

上記1)、2)の基準に該当する者以外の者であって、核燃料物質の取扱い及び試験研究炉の運転等に関連した分野における活動実績について優れた成果を上げた者

##### (3) 環境放射能対策功労者

###### 1) 表彰対象中イ. に該当する者

環境放射能対策を実施している事業所等において、10年以上従事し、その間、当該業務を確実に遂行するとともに、業務能率の増進、業務の合理化、業務に関して有益かつ顕著な発明考案又は改良等の活動実績が顕著である者



2) 表彰対象中ロ．に該当する者

環境放射能対策を実施している事業所等であって、10年以上に亘り施設の維持管理について不断の努力を重ねるとともに、その間業務の増進、業務の合理化を行い優れた成果を上げた者

(4) 原子力防災対策功労者

1) 表彰対象中イ．に該当する者

試験研究炉、研究開発段階にある原子炉並びに核原料物質・核燃料物質の使用施設の原子力防災対策に関する業務を行い、業務遂行上災害を未然に防止し又は災害が発生したとき施設・人命の防護に優れた成果を上げた者

2) 表彰対象中ロ．に該当する者

原子力施設の周辺その他の場所における放射能調査に関する業務を行い、原子力防災対策の観点より、業務遂行上災害を未然に防止し又は災害が発生したとき施設・人命の防護に優れた成果を上げた者

3) 表彰対象中ハ．に該当する者

放射性物質及び放射線の大量の放出による障害の防止に関する業務を行い、原子力防災対策の観点より、業務遂行上災害を未然に防止し又は災害が発生したとき施設・人命の防護に優れた成果を上げた者

(5) 核物質管理功労者

1) 表彰対象中イ．に該当する者

核物質管理(「計量管理、保障措置及び核物質防護」をいう。以下同じ。)に関連した基準等に関する委員会等の委員を勤めた者であって、かつ、これらの委員会等における活動実績が顕著である者

に掲げる者のほか、核物質管理に関する検査、分析等の業務において顕著な実績を有する者

2) 表彰対象中ロ．に該当する者

核物質管理の業務を10年以上行い、その間当該業務を確実に遂行することにより核物質管理に貢献した者

3) 表彰対象中ハ．に該当する者

上記1)及び2)の基準に該当する者以外の者であって、核物質管理に関連した分野における活動実績が顕著である者